

高＋低(？)歳ローズキッズ保育園

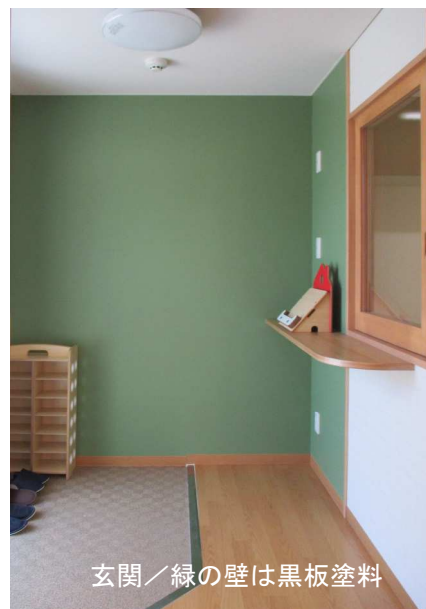


園児トイレ／パステルカラーが混ざった白い部屋

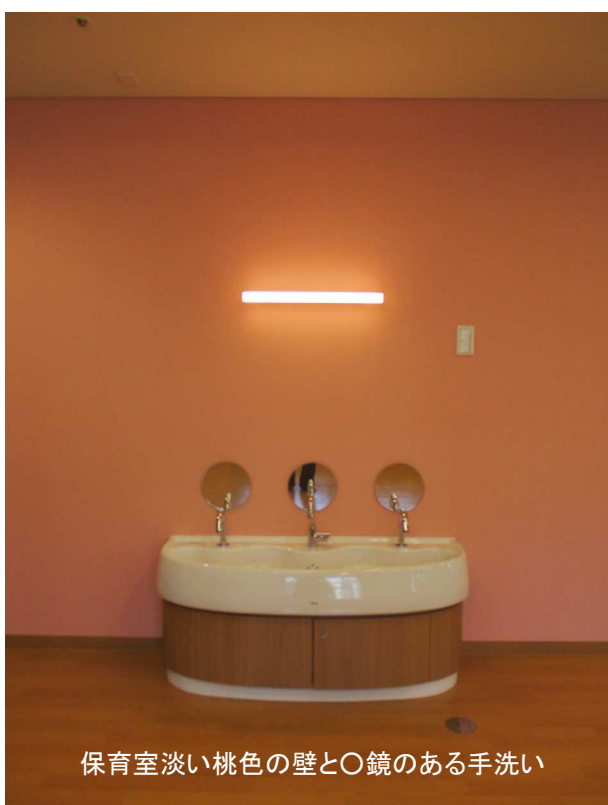


拡張したデイルーム／正面の窓の向こうに保育室

昨年完成した特別養護老人ホーム1階のピロティ部分を利用してデイルームの拡張と保育園が先日オープンした。高齢者と幼児（低年？）が一つの窓に隣り合って、双方ふれあいのある計画である。若い園長先生のご希望で優しいカラーを少し採り入れている。



玄関／緑の壁は黒板塗料



保育室淡い桃色の壁と〇鏡のある手洗い

水回りトイレの腰壁について私はタイルを多用している。デザインの豊富さからモザイクタイルを選ぶことが多いが、昔の様に役物が少なくなってしまう少し懸念されることもあり、今回はベーシックな100角に戻ってみた。標準の役物を使う事で出隅の処理が随分良くなった。加えて安価な割に柔らかなカラーもあり、左上写真が出来上がったトイレだ。玄関壁の一面はチョークが使える緑の（黒板）塗装を施した。保育室のデイルーム側ふれあい壁には“桃色”のクロスを貼ってその先にはカーガラスを使った虹色の通風用ルーバーサッシを取り付けている。内装を主とした今回の少しばかりの“遊び心”かも。



保育室桃色クロス壁の先正面には虹色カーガラス入りルーバーサッシ取付